

町民の声



みんなに優しい町へ

音訳サークルたんぽぽ会長
前田 園子

音訳サークル
たんぽぽ
についてはこちら



私の所属している「音訳サークルたんぽぽ」は、視覚に障がいのある方や読むことが難しい方に「広報はえばる」「社協だより」「議会だより」を録音し、CDにする活動をしています。そして、出来上がったCDは社協から希望する方へ無料で配布されます。

先日、毎月CDを聴いてくださっているHさんとお話をする機会があり、Hさんは「選挙は必ず行きますよ。だから『議会だより』は特によく聴いています。議員の方々がどのような活動をしているか知らなければ、投票できませんからね」と、おっしゃいました。

私たちの活動がわずかでも皆さんのお役に立っていることを嬉しく思いました。

障がいをお持ちの方々にとって社会環境はまだまだ厳しいものがあります。健常者にとつての当たり前が全ての人にとつての当たり前に近づいていく様、そういう南風原町である様願っています。



音訳サークルたんぽぽの皆様

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしております。ご意見・ご要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp



左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。



はえばる議会だよりのバックナンバー

次回定例会の開会予定
3月4日(月) 午前10:00

編集後記

議会広報は親しめるものになつているだろうか。委員会の度に自問している。

フォント、レイアウト、余白など、デザインの視点を研修等で学んできた。構成や内容がわかりやすいように、毎回の委員会の中で様々な意見を全委員で出しあい改善を重ねている。

特に若手の立場としては、若い世代にも、「おっ！今回の議会広報はちよつとのぞいてみたいな」と思ってもらえる提案を積極的にしていきたい。様々な立場の委員が多様な視点から紙面を磨き上げている。

先進地では、住民に身近な特集やプロのアドバイザーを編集作業に加えるなどの改善が進む。「今回の広報はどんな感じかな？」と手にとつてもらえる広報誌を目指していきたい。(担当/玉城陽平)



※環境保全のため、古紙配合率60%再生紙と植物油インキを使用しています。